



みなさんこんにちは!!

いよいよ新しい年度が始まりますね。他の国はあまりわかりませんが日本は(特にこの関東地方は)3月の終わりに4月の初めにかけて桜が咲きます。センターの前にも桜の木が2本あり、毎年綺麗な花を咲かせています。そしてその桜が祝いするかのよう、毎年新しい始まりが

いくつもあります。今年、新宿福祉作業所には1名の方が入所されます。このおめでたい雰囲気と桜はとても似合っていると私は思います。そして

よく“散り際の良さ”といいますが、ある日強い風が吹いて、あっという間に散ってしまいます。この瞬間的にきれいなところが、たぶん日本人の心情に合っているのだと思います。ちなみに私は近くの公園で、子供の幼稚園のお友達たちと花見の予定です。皆さんも、この時期に大いに桜をご堪能ください。

新宿福祉作業所が私達“社会福祉法人日本キリスト教奉仕団”で指定管理に指名されて8年が経ちました。この間も色々な出会いやお別れがあり、思い起こすと色々なことがあったな一と思います。そして今年度から改めて5年間、新宿福祉作業所でお仕事をさせていただくこととなりました。あらためてよろしくお願いいたします。年度の初めにはこの1年間で何をしたいかという“事業計画”というものを立てます。新宿福祉作業所でも事業計画を立てましたので、皆さんにお話をします。

では事業計画その(1)「皆さんの地域との関わりがもっとできるようにしたい。」

私たちはいろいろなところに住んでいますが、それぞれ地域の方々に色々とお世話になっていると思います。また作業所としてもいろいろな方や企業さんにお世話になっています。そうした関わりをもっともって増やしていきたいと思っています。

事業計画その(2)「みなさんの人権を大事にします」

昨年度日本は“障害者権利条約”というものを締結しました。これは皆さんが人間として生きることに対してみんなでいつも考えていきたいと思います。新宿福祉作業所でも、皆さんの権利が守られるよういつも考えていきたいと思っています。

事業計画その(3)「作業工賃の向上」

昨年度の皆さんの工賃を少しでも上げられるように、いろいろな取り組みをしてきたいと思っています。また皆さんに新しいことをお願いするかもしれませんがよろしくお願いいたします。

事業計画その(4)「職員教育とメンタルヘルス」

昨年度は職員が一部代わり、皆様にはご迷惑をおかけしました。今年、なるべくそのようなことが無いように、勉強や心のチェックをしたいと思っています。

事業計画その(5)「創造力をもって施設を盛り上げていきます」

福祉の環境はいつも変化をします。常に周りを見渡し、新しいことに挑戦できるよう、みんな頑張っています。

以上、今年の計画でした。よろしくお願いいたします。

所長 佐々木章吾